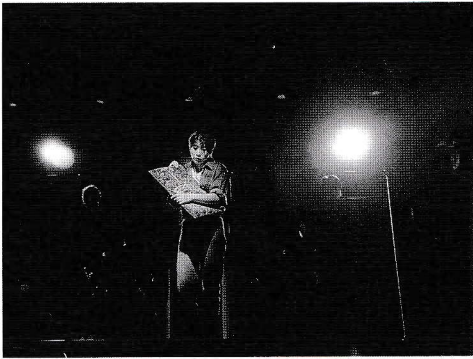


STAGE

AMUSEMENT SQUARE

▼イージーシアター我楽多屋 Vol.3「E」より
(1995年7月 IN PALABORA)



イージーシアター我楽多屋 第4回公演 『水底の柩』

彼等が、また、動き出している。昨年の11月から約半年。彼等は、また、動き出している。イージーシアター我楽多屋・第4回公演。新作「水底の柩」(作・演出／長尾広海)。

日々をただ生きていくだけの男。祭りから祭りへと渡り歩く人々。幻覚と現実が、交錯する一瞬。人は、葉に頼ることではか幻覚を創り出すことはできないのか?否か!? 幻を望んだ時、そして、それがかなえられた時、幻は現実にとんな亀裂を入れるのか!? デジャヴユ? 幻覚? 幻聴? 精神や観念? ボーダー? ボーダーレス? 様々な疑問符を笑い飛ばすことはできるのか!? 少し視点を変えてみれば、我々の日

〈文〉我楽多屋・長尾広海

常は、毎日が仮面舞踏会なのだ。生まれ落ちた瞬間から、死ぬその時まで、パレードは続く。

イージーシアター我楽多屋の面々は、走っている。新たに、現役高校生の参加もあり、勢いは更に増している。水面に乱反射する光は見つめる人の心を刺す。

痛いほどの感動を、あなたへ。夢を見続けることは、痛いことなのだ。今、何が、私を、あなたを、救ってくれるのか!? 我々は混乱している。とりあえず、とりあえず……。乞う、ご期待!!

■ INFORMATION ■

イージーシアター我楽多屋

第4回公演 『水底の柩』

作・演出／長尾広海

日時／6月15日(土)午後7時

16日(日)午後2時・午後6時

(会場30分前)

場所／WALK 八戸5F パラボラ

料金／前売 一般一五〇〇円／学生

(高校生以下)一〇〇〇円

当日 一般一八〇〇円／学生

(高校生以下)一三〇〇円

宮沢賢治生誕百年 『賢治の世界』

……こんなのがさしきぼつこです。

宮沢賢治の『さしき童子』の最後の部分である。なつかしい! / 二十数年前の劇団創立の頃の朗読用練習作品。芥川の『トロッコ』などいろいろなものに挑戦した。

恒例の六月の稽古場でのアトリエ公演は、宮沢賢治生誕百年ということので『賢治の世界』に挑戦する。岩手県では花巻を中心にしてさまざまなイベントが開催されている(下つた)。地元は当然だろうが、日本の賢治ということ、各地で賢治に関わるイベントがあってもいいのではないのか。殊に「やませ」は「グスコブドリの伝記」の上演もしているし、八戸の賢治ということ、前原寅吉の夢も上演している。賢治は我々には身近な存在なのである。

さて『賢治の世界』は、賢治作品の朗読が中心だが、ただの朗読では味気がないし、加藤健太郎演出がどんな演出してくれるのか楽しみである。ワクワクする。勿論、あの『さしき童子』もある。

『星めぐりの歌』から始まり、『春

〈文〉劇団やませ・柵谷伸夫

と修羅』を中心に詩の朗読は進んでいく。そうそう「八戸」も勿論入っている。物語は『銀河鉄道の夜』『グスコブドリの伝記』『注文の多い料理店』等。『注文の……』を加藤演出はどんな風に料理してくれるか……? 観客の心に、その人独自の賢治の世界―心象風景が描かれますように!!

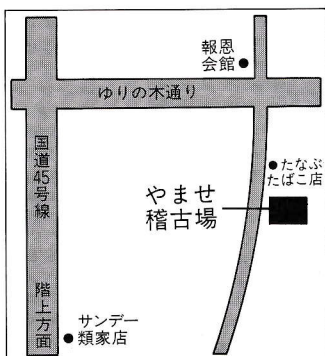
■ INFORMATION ■

劇団やませ 第58回公演 アトリエ公演
宮沢賢治生誕百年 『賢治の世界』
構成／柵谷 伸夫 演出／加藤健太郎
日時／6月21日(金)・22日(土)
両日共 午後7時30分開演

場所／劇団やませ稽古場

入場料／前売五〇〇円(当日七〇〇円)

チケット取扱い／八戸市民劇場



▲劇団やませ事務所 ☎33-3850 (柵谷方) 稽古場 ☎44-8893

FANS 6月の予定

122回公演
「ひまわり VOL.8」
作／武礼寛
演出／田中勉
日時／6月7日(金)
料金／五〇〇円

123回公演
「猫に饗節」
作／木村屋
朝顔乱日
日時／6月14日(金)
料金／五〇〇円

124回公演「二代目」
作／屯田稲作
出演／山田憲幸
田中勉
日時／6月21日(金)
料金／五〇〇円

125回公演「コピー」
作・出演／安達良春
日時／6月28日(金)
料金／五〇〇円
※時間は全て
夜7時30分

一問い合わせ先—
八戸市柏崎1-11-8
☎& FAX0178-43-9876